



# 身延清稜小だより

令和4年10月5日  
身延町立身延清稜小学校  
TEL 0556-42-2520  
校長 小林 初音

## ～運動会へのご協力 ありがとうございました～

台風の影響で順延となりましたが、9月25日（日）、さわやかな秋晴れのもと、身延清稜小となって6回目の運動会を実施することができました。コロナ感染症対策による人数制限や観覧者の体温チェックカードの提出、また、終了後の会場の片付け等、保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

運動会までの練習期間中は、残暑が厳しく練習が大変だった日、雨が降り思うように練習ができない日もありました。でも、子どもたちはどんな時も仲間を思いやり、声をかけ合いながら練習に取り組んできました。そんな『思いやり』をもって全校のみんなでがんばってきたから、自信をもって当日を迎えることができ、運動会を成功させることができたのだと思います。

これも、日々の体調管理や励ましの言葉等、支えてくださった保護者の皆様、また、いつも子どもたちを温かく見守ってくださる地域の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

運動会の取組を通して、心も体も大きくたくましく成長した子どもたちです。これからも、より一層の健やかな成長を願い、職員一同、努力を重ねてまいりたいと思います。

今後とも、本校教育活動への、ご支援、ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

### ～運動会の取組 それぞれの学年のそれぞれの成長をととても嬉しく思いました～

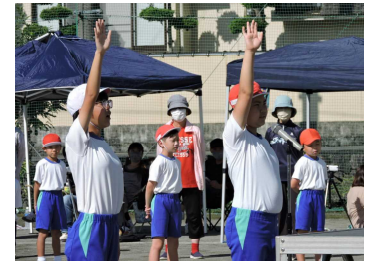
- ☆清稜小の最上級生として自分たちの運動会を成功させようと、積極的にリードしてくれた6年生！
- ☆高学年として、周りを見ながら、何をすべきか考え、進んで下級生に声をかけていた5年生！
- ☆運動会の初めての係の仕事に、上級生と一緒に、一生懸命取り組んでいた4年生！
- ☆低学年のリーダーとして、それぞれ役割をもちながら、1,2年生をリードしていた3年生！
- ☆去年の経験をいかし、1年生の上級生らしく、お手本になろうとがんばっていた2年生！
- ☆上級生と一緒に、どんな練習もいつも元気にがんばっていたたくましい1年生！

### ～6年生『運動会で学んだこと・思ったこと』から～

6年生が運動会の取組を振り返って学んだことを書いてくれました。私たち大人も、改めて心に置いておきたい言葉がたくさんありました。全校をまとめていくことは簡単ではなかったと思います。その苦労を経験したからこそ『深い学び』の様子が伝わってきます。

- ・最後まで諦めずにやり遂げることが大切だと思った。
- ・6年生にはとても責任がある。練習をしていないのに「できない」と言って投げ出してしまうことはしてはいけない。
- ・自分が一生懸命がんばる姿を見せれば、仲間はずいてきてくれること。
- ・自分がやって欲しいことを相手にわかるようにしっかりと伝えたり聴いたりすること。みんな同じ考えで取り組むと大きなパワーになること。
- ・失敗したことを次にいかすこと。自分に負けずに勝負に挑むこと。

# 運動会スローガン 「いざ勝負！50人で楽しい運動会！！」



~2022. 9. 25 身延清稜小学校~